

事業所名 児童発達支援センターしろくま 支援プログラム 作成日 令和7年 3月 3日

法人(事業所)理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの笑顔を増やしましょう ・笑顔で子どもを伸ばしましょう ・今後の改善に努めましょう ・困っているところを支援し、良いところを伸ばしましょう</li> <li>・明日も楽しい日になるよう応援します</li> </ul>				
支援方針	<p>まずはお子さまを認めることを大切に、お子さまが「嬉しい」「楽しい」と感じながら、色々なことに挑戦し、成長してけるように関わっていきます。しろくまの少人数での集団生活、小集団活動、個別活動での経験を積み重ね、幼稚園やこども園、保育園、小学校など、大きな集団でもお子さまが自信を持って過ごすことができるように繋げていきたいと考えています。また、お子様だけではなく、ご家族様の思いに寄り添い、ご家族様も安心してお子様の成長と一緒に見守っていただけるようにし、ご家族様とともにお子さまの成長をサポートしていきます。</p>				
営業時間	9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無 あり <b>なし</b>
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登所時と必要時の検温、手洗いに継続して取り組みます。</li> <li>・個々の健康状況を把握するとともに、生活リズムを整えることや、健康な生活を過ごせるようご家庭と連携して取り組みます。</li> <li>・お子様の機能や嗜好に配慮した食事提供を行い、安定した姿勢で咀嚼・嚥下ができるように見守り・援助を行います。</li> <li>・偏食については、楽しくおいしく食べることが大切にし、スモールステップで進めていきます。</li> <li>・着替えは、できているところは見守りや声掛け、称賛を行い、難しい部分は方法を知らせながら一緒に取り組み、できることを増やしていきます。</li> <li>・排泄自立への取り組みは、生活リズムや水分摂取量等にも目を向けながら、タイミングを合わせて排泄・排便できるように、また後告や予告へ繋げていけるように、ご家庭とも連携して進めていきます。</li> <li>・戸外遊びや運動遊びに取り組みながら、日常生活動作の向上に繋がります。</li> <li>・自ら意欲的に身のまわりのことに取り組むことができるよう働きかけ、できたことを大いに称賛し、次のステップへ繋がっていきます。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善及び習得、筋力の維持向上を図ります。</li> <li>・戸外遊びや運動遊びを通して身体を動かすことの楽しさや気持ちよさを感知しながら、体力の維持向上を図ります。</li> <li>・お子様の状況に合わせた運動遊びの中で、意識して身体を使うことを通し、視覚・聴覚・触覚・前庭覚・固有覚を統合的に活用できるように支援し、姿勢保持や力加減、バランス感覚などの向上を促します。</li> <li>・保持する感覚を統合的に経験、活用することで身体の機能だけでなく、集中する力、持続する力、コミュニケーションの力にも繋がります。</li> <li>・這う、歩く、走る、くぐる、踏ぐ、のぼる、跳ぶなどの基礎的な動作の安定から複合的な動作の習得、向上へ繋がります。</li> <li>・感覚への過敏さなど、それぞれのお子様を持っている苦手意識をやわらげられる関わりを行います。</li> <li>・楽しみながら微細運動に取り組み、手先の巧緻性を高めます。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な情報を収集しやすいように、お子様の状況に応じた環境調整や働きかけを行います。</li> <li>・話を聞いて理解する力を養うと共に、自分で考えて行動できる力を身に付けていける関わりを行います。</li> <li>・活動の中で、情報を理解しやすいように写真や実物、絵カード、文字などを用いて視覚化することで自ら行動できるように関わります。</li> <li>・見通しを持って安心して行動できるように環境設定や働きかけを行います。</li> <li>・遊びのルールを言葉とともに視覚的に示し、理解して意欲的に取り組めるようにします。「楽しい」「またやりたい」という体験を積み重ね、次への意欲、自ら取り組む意欲を高めます。</li> <li>・お子様の状況に応じて、文字、数、色・大小などの概念習得を支援します。</li> <li>・お子様の状況に応じた関わりを行うことで、お子様自身が困ることを軽減していき、自信を高めていきます。</li> </ul>			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様が「楽しい」と感じられる関わり、気持ちが大きく動く楽しい遊びを行い、伝えようとする意欲を育てます。</li> <li>・楽しい関わりや遊びを行う中で、たくさん言葉に触れ、語彙増加を目指します。</li> <li>・お子様が得意な表現方法(発声や身振り、表情の変化など)をしっかりと受け止め、代弁したり返していき、また、お子様に応じたより伝わりやすい表現方法を知らせていき、思いが伝わる経験を増やします。</li> <li>・相手を意識した伝え方や、気持ちの表現の仕方、他者との関わりや活動の中で習得できるよう促します。</li> <li>・友達との遊びの中で必要なやりとりを楽しみながら身につけていくことができるよう仲介しサポートします。</li> </ul>			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは職員との信頼関係を築くことを大切に、安心できる大人がいる中で、興味関心を広げていけるよう丁寧な関わりを行います。</li> <li>・職員との関わりの中で、他者と関わることで、一緒に遊ぶことの楽しさを十分に感じてもらいます。</li> <li>・友達へ興味関心を持てるような働きかけを行う、友達との関わりを仲介する、友達への声のかけ方ややりとり、気持ちを知らせるなどし、友達との関係づくりをサポートします。</li> <li>・様々な活動、遊びを提供し、「できた」の体験を積み重ねていけるように必要に応じた援助を行い、興味の幅を広げます。</li> <li>・ルールや順番の理解、約束事を守ることなど、周囲の状況に気付き、状況に応じた行動がとれるように働きかけます。</li> <li>・一人で行う、相手と一緒に、集団で取り組むことを活動の中で取り入れ、社会性、対人関係の育ちをサポートします。</li> <li>・クッキングや散歩、異年齢合同行事、季節の取り組み、親子行事などの様々な体験をする中で、誰かと一緒に取り組むことの楽しさ、日常とは違う場面での様々な感情を経験したり、様々な場面でのルールに触れることができるようになります。</li> </ul>			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登降所時にお子様の様子を共有し、必要に応じて個別相談の時間を設けています。</li> <li>・親子通園の日を設け、保護者様に無理のない範囲でしろくまで一緒に過ごしてお子様の様子を見ていただけます。</li> <li>・ペアレントトレーニングの他、保護者様に参加していただける行事を複数開催しており、保護者様同士の交流の機会があります。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園、幼稚園等の並行通園を行っている場合、必要に応じて園に行かせていただいたり、園の先生に来ていただいたりし、支援にかかると情報共有や共通理解を図っています。</li> <li>・就園就学時に必要に応じて引継ぎ書類の作成を行ったり、就園就学先の先生方からしろくまでの様子見学の依頼があった際には来ていただいた引継ぎを行っています。</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業所、関係機関との連携を図っています。</li> <li>・保育園や幼稚園、病院など、子育てに関わる地域の専門機関と連携し、支援を行います。</li> <li>・地域交流行事を毎年実施し、地域の方と交流する機会を設けています。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修への積極的な参加</li> <li>・多職種による法人、事業所内部研修の実施</li> </ul>		
主な行事等	各季節行事 親子遠足 親子運動会 保護者交流会 秋祭り(地域交流イベント)				